

GC・SI副専攻: SI (ソーシャル・イノベーション)コースとは?

ソーシャル・イノベーション (Social Innovation) とは、新しい商品やサービス、制度によって社会課題を解決することです。SIコースでは、海外の学生との協働学修を通して3つのチカラを養います。将来、行政やNPO、企業などでソーシャル・イノベーションを担う人はもちろん、グローバル志向の有無にかかわらず、あらゆる社会の現場で主体的に課題発見・解決に取り組む人を育成します。



発見するチカラ

海外の学生と共に、社会問題とその歴史や文化、背景を考察する経験から、問題の本質を発見するチカラを養います。



創造するチカラ

解決するためのコンテキストを創造し、それを実現する新しい商品やサービス、制度を生み出す力を養います。



実現するチカラ

行政、NPO、企業、地域住民など様々な立場の人の垣根を越えた協働を実現し、問題を解決する力を養います。

GC・SI副専攻: SIコースの履修のポイント!



全学年が対象

SIコースは、どの学部でも何年生からでも履修・修了することができます。計画的に履修しよう!



事前登録は不要

副専攻登録は、SIGLOCの履修時等に行います。



一部の履修も可能

副専攻修了認定を目指さない人でも、SI入門、国際協働演習、SIGLOCなどは自由に履修することができます。

CONTACT

大阪公立大学COIL推進室

公式サイト



YouTube



Twitter



お問い合わせ



GC・SI副専攻ガイド



☎ 06-6605-2249

✉ coil-jimu@ado.osaka-cu.ac.jp

2022年2月改訂



OSAKA METROPOLITAN UNIVERSITY

Be Innovative!

Collaboration beyond Differences

GC・SI副専攻

SI(ソーシャル・イノベーション)コース
文部科学省「大学の世界展開力強化事業」選定事業

SI(ソーシャル・イノベーション)コースの3つの柱

Action! 必修科目

ソーシャル・イノベーション入門

ソーシャル・イノベーションの基礎的・総合的な学修を行います。ソーシャル・イノベーションに関する基本概念を修得し、具体的な事例を通して、社会問題に関する理解を深め、解決への多様なアプローチについて学び、ソーシャル・イノベーションに取り組むための基本的な考え方を身につけます。

国際協働演習:ICW

社会の問題をコンテキストと共に発見し、多文化・異文化、社会と自然などの社会課題に関する知識を深め、論理と気づきにより解決する能力を養います。同じテーマを海外の学生と一緒に考えることで、日本の事情を海外の人に説明する力、海外の事情を理解するための質問力が身につきます。

国際協働演習: ICWってどんな授業?

ICT(情報通信技術)を活用したCOIL型の演習授業です。海外のパートナー校の学生とSNSなどを活用して継続的に授業を進めます。Zoomを使ったリアルタイムの接続授業も実施します。



ソーシャル・イノベーション実習:FR

社会課題の把握や分析、解決策の考察のために必要な、フィールド調査に関する基礎的な知識と技能を学ぶ実習授業です。社会課題を調べるために、学生がフィールド調査の計画を立て、文献・資料や電話、インターネット、現地訪問によるインタビュー等を通じて得たデータを、整理・分析する作業を行います。

Adventure! SIGLOC (ソーシャル・イノベーション研修)

“英語で考える”3週間で英語力もアップ!

SIGLOC(Socially Innovative Global Classroom)は、海外の学生とともに多様な視点から社会課題を発見し、解決策を模索する約3週間の研修型の授業です。様々な国からの参加学生との混合グループ(3~5名程度)で、フィールド・リサーチやディスカッションを行い、ソーシャル・イノベータとして経験を積みます。この授業は集中授業として年に数回開講します。実施回により履修登録時期や形態が異なります。

Academics!

コア科目(選択必修)

基幹教育科目で開講されている科目のうち、SIコース修了要件の対象となっている科目(GC・SI副専攻ガイドを参照)から選択します。

選択必修①6単位

「自己・他者・多様性を理解できる力」を習得する科目群

あなた自身が海外の学生にとって「一緒に学ぶだけの魅力のあるパートナー」になるために、日本の社会や自分の問題意識について、自信をもって海外の学生に発信・説明できる力を身につけるための科目群です。

選択必修②4単位

「外国語を活用できる力」を習得する科目群

海外の学生と協働するためには、グローバルに通用するアカデミックスキルが必要です。日本語で伝えたい内容を、的確に明快に伝えるためにどのように英語で表現すればいいのか、ライティングやスピーキングのスキルを習得するための演習です。

修了認定を受けるには

SIコース修了の認定を受けるには、下記の4つの条件を全て満たす必要があります(順序は問いません)。対象科目一覧も含めた詳細については「GC・SI副専攻ガイド」を必ず確認してください。決められた認定申請期間内に、各自で申請手続きを行ってください。

1 必修3科目を履修する
(SIGLOC履修時に副専攻登録も行う)

2 集中授業
「SIGLOC(ソーシャル・イノベーション研修)」を履修する

3 コア科目(選択①群)
「自己・他者・多様性を理解できる力」から6単位を取得する

4 コア科目(選択②群)
「外国語を活用できる力」から4単位を取得する

COILとは

Collaborative Online International Learning

ICTを駆使した海外学生との地球規模のコミュニケーションにより、新しい観点や知識とより深い学びを得る方法です。自分の頭で考え自らが行動する、といった社会で活躍するために必須のチカラが身につきます。大阪公立大学は、日本におけるCOIL型教育をリードする大学のひとつです。



キツイけど最高!

国境を越えて地球を救う

海外の学生と一緒に何かを成し遂げる

自分の殻を打ち破る!

